

2026年1月30日

各位

会社名 株式会社 SBI 新生銀行  
代表者名 代表取締役社長 川島 克哉  
(コード番号: 8303 東証プライム市場)

## 地域金融機関との協調による日本郵船株式会社向けシンジケートローンの組成 ～第4のメガバンク構想における地域金融機関との連携～

株式会社 SBI 新生銀行(本社:東京都中央区、代表取締役社長:川島 克哉、以下「当行」)は、日本郵船株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:曾我 貴也、以下「借入人」)向けにシンジケートローンを組成し、地域金融機関6行とともに、2026年1月30日付で融資実行しました。

借入人は、1885年の創業以来、海運を中心に陸・空輸送や物流サービスを展開し、世界規模でネットワークを持つ日本を代表する総合物流企業です。当行による借入人向けのシンジケートローン組成は、今回が初めての取り組みとなります。

当行は、SBIグループが進める第4のメガバンク構想における「広域地域プラットフォーム」の中核銀行として、日本全国の地域金融機関と連携を強化しております。本件は、四方を海に囲まれた日本における重要産業として海運業が近時注目を集める中、地域金融機関とともに当該産業を金融面からサポートすることで、日本経済および地域経済双方の成長に資する取り組みです。

今後も当行は「広域地域プラットフォームとなり地域社会に貢献する」という方針のもと、地域金融機関との連携を強化することで、地域の経済、社会の発展に貢献してまいります。

### 【本件シンジケートローン概要】

借入人	日本郵船株式会社
アレンジャー	株式会社 SBI 新生銀行
参加金融機関	株式会社青森みちのく銀行、株式会社関西みらい銀行、株式会社北洋銀行、株式会社みなと銀行、株式会社宮崎銀行、(五十音順)ほか、国内地域金融機関1行
組成金額	150億円、60百万米ドル
資金使途	事業資金

以上

お問い合わせ先

SBI新生銀行 サステナビリティ&コミュニケーション統括部  
報道機関のみなさま [SBIShinsei\\_PR@sbishinseibank.co.jp](mailto:SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp)  
株主・投資家のみなさま [SBIShinsei\\_IR@sbishinseibank.co.jp](mailto:SBIShinsei_IR@sbishinseibank.co.jp)